

村 営 住 宅 等 入 居 申 込 書

希 望 住 宅	村 営	団 地
---------	-----	-----

申 込 人	氏 名		
	住 所		
	電話番号	自 宅 ( )	携帯電話 ( )
	勤 務 先	住 所	-----
会 社 名		-----	
電 話 番 号		-----	
前回までの申込み回数 (村営住宅 回) ・ (県営住宅 回)			

1 家族構成について

家 族 構 成  ( 実 際 に 入 居 す る 人 )	(フリガナ) 氏 名	続柄	性 別	生年月日	年 齢	勤 務 先 (学生の場合は 学校の名称)	年 収	備 考
			本人		T・S・H			
				T・S・H				
				T・S・H				
				T・S・H				
				T・S・H				
				T・S・H				
現在別居して いるが実際に 入居する人				T・S・H				
				T・S・H				

2 暴力団員の有無

申込者及び同居しようとする者に暴力団員が 1 いる ・ 2 いない
-----------------------------------

3 遠隔地扶養親族（入居は希望しないが、申込人が扶養している者）

(フリガナ) 氏 名	続柄	性 別	生年月日	年 齢	住 所	備 考

(裏)

## 誓約書 同意書

この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ないことを誓約します。

なお、申込資格に該当しないとき又は記載事項に偽りのあるときは、申込みを無効とされても異議ありません。

また、申込者又は同居しようとする者が暴力団員であることが判明したときは、入居が許可されなくても異議を申し立てません。

私及び同居しようとする者が、暴力団員でないことを福島県警察本部へ照会することに同意します。

西 郷 村 長 様

平成 年 月 日

申込人氏名

印

## 添 付 書 類

- 1 住宅に困窮していることを証する書類
- 2 入居申込者及び当該入居申込者と同居しようとする者（以下「同居予定者」という。）について、次に掲げる書類
  - ア 市町村長の発行する入居申込日の前年の所得額を証する書類
  - イ 市町村長が入居申込日の前年の所得額を証する書類を発行できない場合にあつては、市町村長の発行する入居申込日の前々年の所得額を証する書類及び前年の所得金額に係る給与所得の源泉徴収票又は前年の所得金額に係る確定申告書その他の所得の収支を記載した明細書
  - ウ 就職後1年を経過しない場合等その者の継続的収入とすることが著しく不相当である場合にあつては、雇用主の発行する給与等支払証明書（様式第2号）及びア又はイに掲げる書類
- 3 婚姻の予約者については、婚約証明書（様式第3号）
- 4 市町村長の発行する納税証明書
- 5 市町村長の発行する住民票謄本
- 6 その他村長が必要と認める書類

# 住 宅 困 窮 理 由 申 告 欄

( 該 当 欄 に ○ を つ け て 下 さ い 。 )

1 現住宅が、住居として不相当である方 (○をつけて下さい。)

1	極度の老朽で倒壊のおそれがあり、保安上注意されている。	
2	保安上注意されていないが、極度に老朽している。	
3	著しく不衛生な住居である。	
4	その他特別な事情のある建物又は場所に住居している。	

2 住宅がないため、家族と別居している方

1	夫婦が別居している。	
2	扶養しなければならない親又は子と別居している。	
3	" 兄弟姉妹と別居している。	
4	" 上記以外の親族と別居している。	

3 住宅がないため、他の世帯と同居している方

1	親族以外の世帯と同居しており、著しく生活の不便を受けている。	
2	親族の世帯と同居しており、住宅が狭い。	

4 住宅が狭いと感じている方

1	住居している部屋の広さが、1人当たり1畳以下である。	
2	" " 2畳以下である。	
3	" " 3畳以下である。	
4	部屋が1室だけである。	

5 立退き要求されている方 (入居者の悪意によるものを除く。)

1	裁判の判決によって立退きが決定し、明渡し期限が経過している。	
2	" " 半年以内にせまっている。	
3	立退き要求をされてから、紛争に陥っている。	
4	通例一般的な立退き要求をされている。	

6 遠距離通勤の方

1	通勤に要する時間が、片道2.5時間以上である。	
2	" " 2.0時間以上である。	
3	" " 1.5時間以上である。	
4	" " 1.0時間以上である。	

7 収入に比して家賃が過大の方

1	毎月の家賃が、月収の30%以上である。		(家賃月額	円)
2	" " 25%以上である。		(家賃月額	円)
3	" " 20%以上である。		(家賃月額	円)

8 その他特殊事情

1	公共事業及び公共の福祉等のため、立退きを必要としているが移転先がない。	
2	1室を必要とする長期療養者がいる。	
3	婚約が成立しているが、住宅がないために結婚できない。	
4	火災・その他の災害により、住宅がない。	
5	その他 ( )	